



# 南房総の風し

[発行]  
南房総教育事務所指導室  
令和3年10月13日

第4号



## みんなで取り組む特別支援教育



### —みんなの自立活動—【鉛筆の持ち方が気になる児童へのアプローチ】

文字を正しく書くことの難しさの要因の一つに、鉛筆の持ち方が考えられます。鉛筆を正しく持つと鉛筆をスムーズに動かすことができ、読みやすい字を書くことにつながります。更に、腕・肩回り・手指に無駄な力が入らず疲れにくくなり、正しい姿勢が促され、集中して学習に取り組むことができるようになることも期待できます。児童が鉛筆の正しい持ち方を意識できるように、その都度教師が声をかけ、正しい持ち方へと修正していくことが大切です。また、補助具として、鉛筆ホルダーを使ったり、お湯につけると柔らかくなり冷めるとかたくなる素材の粘土を使って本人が持ちやすい鉛筆にしたりすることも有効です。改めて学級の児童たちの鉛筆の持ち方をチェックしてみましょう。

鉛筆を正しく持つためには、「中指～小指側 3指で握る力」と「親指～中指側 3指でつまむ力」の発達が必要です。それらの力を育てる方法をいくつか御紹介します。

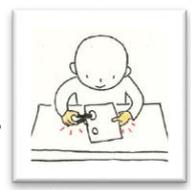


#### ☆「中指～小指側 3指で握る力」を育てる

- ★遊びの中で、楽しく、自然に力が育まれる。
- 例) ぶらんこ、鉄棒、登り棒、ろくぼく、うんてい、綱引き、けん玉、お手玉、粘土遊び等

#### ☆「親指～中指側 3指でつまむ力」を育てる ※手元に注目する力や目と手の協応動作の発達にもつながります。

- ★シール課題
  - ・シールを剥がし、印に合わせて貼る。実態に応じて、シールのサイズを加減していくと良い。
- ★ビーズ通し課題
  - ・実態に応じて、ビーズの大きさを変えると良い。ビーズの穴にひもを通すことが難しい場合は、靴ひもやモール等の素材を使うと、通しやすい。
- ★ボタン留め課題
  - ・日常的に、ボタンのあるシャツを着るようにして、指先を使う習慣を作る。
- ★洗濯ばさみ課題
  - ・厚紙の印の所に、洗濯ばさみを留めたり外したりする。洗濯物や雑巾を干したり取り込んだりする係活動(手伝い)をする。
  - ＊つまみ部分が広くて持ちやすく、力を入れやすい洗濯ばさみもある。
- ★ピンセット課題
  - ・小さくカットした消しゴムやビーズをつまみ、容器に入れる。



※学習場面だけでなく、日常生活や遊びの場面で、手指を使う活動を取り入れていくと良いです。

小学校学習指導要領解説国語編では「持ち方を正しくするには、人差し指と親指と中指の位置、手首の状態や鉛筆の軸の角度などを適切にすることが必要である。」(p54)と指導されています。

【参考文献】『小学校学習指導要領解説 国語編』（平成29年7月）文部科学省  
『発達のつまずきから読み解く支援アプローチ』川上康則（2010）学苑社  
『発達が気になる子へのスモールステップではじめる生活動作の教え方』鴨下賢一（2017）中央法規

## 一 障害のある生徒の受検の配慮申請 一

### 【千葉県公立高等学校入学者選抜における配慮申請】



障害のある志願者の入学者選抜に当たっては、障害があることにより、不利益な取り扱いをされることはありません。

障害のある志願者が各入学者選抜を受検するに当たって、特別な配慮が必要な場合には、千葉県教育委員会ホームページ令和4年度高等学校入学者選抜情報にある、『令和4年度千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項<別記10>』において示すとおり、手続き等を行います。

#### <別記10> 障害のある生徒の受検の配慮申請

1 障害があることにより、特別な配慮が必要な志願者は、その内容について、受検に係る特別配慮申請書（様式23）により、志願する入学者選抜の願書等の受付開始日の前日までに志願する高等学校の校長に申請することができる。ただし、土曜日、日曜日、祝日、年末年始及び夏季休業中の学校閉庁日を除く。

2 申請があった高等学校の校長は、志願者の在籍（出身）中学校等の校長と協議を行い、学力検査等の公正さが保たれ、かつ、実施可能な範囲において、適切な措置を講ずることができる。ただし、学校教育法施行規則第95条第1号又は第4号に該当する者については、協議を要さない。なお、協議は、申請日から願書等の受付期間の最終日までに行うこととする。

3 特別の配慮を講ずる必要があると認めた当該高等学校の校長は、受検に係る特別配慮通知書（様式24）を願書等の受付後、検査等の実施日の前日までのできるだけ早い時期に当該志願者等へ送付する。

4 このことに関連して、特別な事情がある場合には、高等学校の校長は当該教育委員会と協議する。

様式23（A4判縮小）

受検に係る特別配慮申請書

年 月 日

高等学校長 様

中学校名

志願者氏名

保護者氏名

下記のとおり、特別な配慮を申請します。

記

- 1 選抜の種類
- 2 配慮が必要な状況
- 3 希望する配慮事項
- 4 その他

留意

- 1 申請書は、入学者選抜ごとに提出する。
- 2 上記2及び3については、具体的に記入する。
- 3 上記4については特記すべきことがある場合、記入する。
- 4 成人の特別入学者選抜の志願者は、保護者氏名を記入する。
- 5 定形（表形3号）の封筒（84円切手（料金は既定があったときは既定後の料金の切手）を貼付し、志願者の住所、氏名及び郵便番号を記載する。）を添えて提出する。
- 6 志願する入学者選抜の願書等の受付開始日の前日までに志願する高等学校の校長に提出する。ただし、土曜日、日曜日、祝日、年末年始及び夏季休業中の学校閉庁日を除く。

-111-



※詳細は、千葉県教育委員会ホームページから御確認ください。